

2 会津坂下町人権教育実践の記録

(3) 人権に関するアンケート集計結果



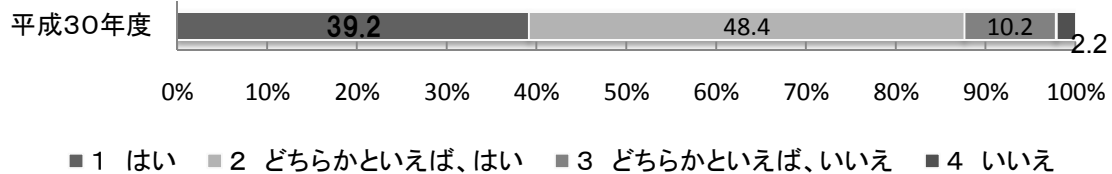
人権に関するアンケート集計 結果

町内の児童生徒、保護者、教職員を対象に人権に関するアンケート調査を行った。設問については、10項目に絞り、それぞれの項目が児童生徒、保護者、教職員がリンクし、比較できるようにした。また、2年間の中でその変容を見ることとし、1年次の前期と2年次の後期に調査を行う。

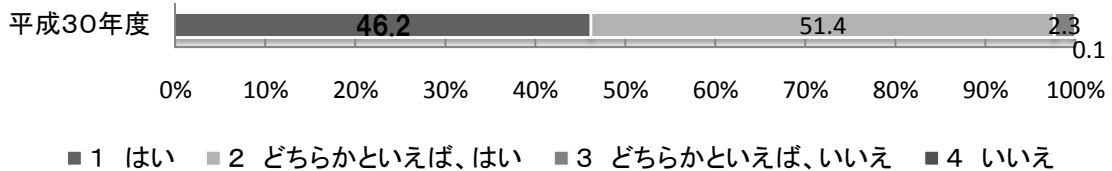
- 調査対象：町内小学3年生～中学3年生 865名（平成30年7月調査）
- 調査対象：町内小・中学校保護者 833名（平成30年9月調査）
- 調査対象：町内幼稚園・小中学校教職員 92名（平成30年7月調査）

平成30年度の前期調査の結果からは、大きく問題のあるものはなかったが、項目別にみると、児童生徒の回答において、マイナス回答が1割に及びものもあることから、さらに人権教育を推進していく必要性があると感じている。

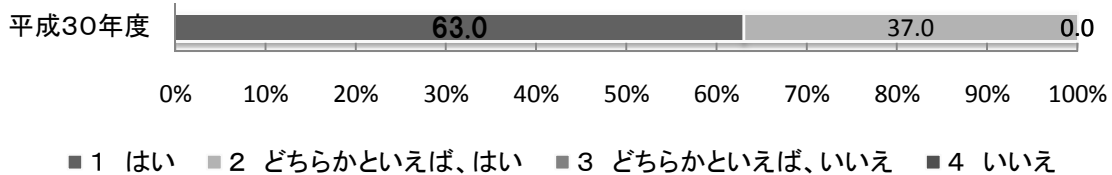
1 自分のよいところがわかり、自分の気持ちを大切にしていますか。（児童生徒）



1 お子さんのよいところが分かり、気持ちを大切にしていますか。（保護者）

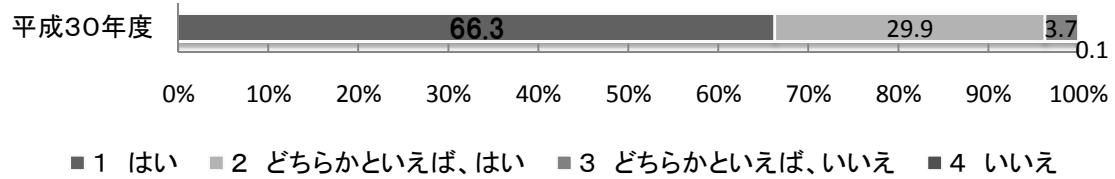


1 子どもたちのよいところを認め、気持ちを大切にしていますか。（教職員）

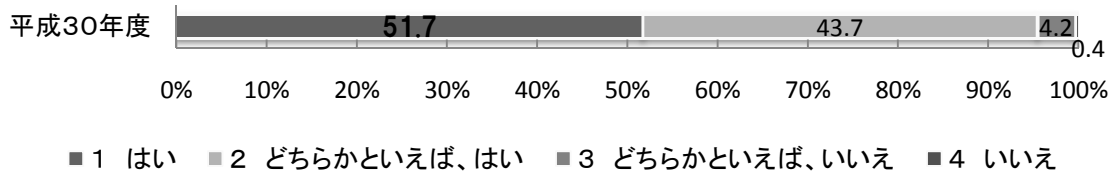


ほとんどの児童生徒は、「自分のよさがわかり、自分の気持ちを大切にしている」と回答している。保護者、教職員も児童生徒のよさや、気持ちを大切にしようとしている。

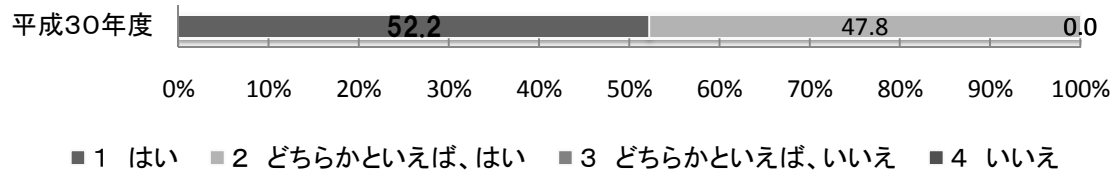
2 友だちのよいところがわかり、友だちの気持ちを大切にしていますか。（児童生徒）



2 お子さんに、友だちのよいところに気づかせ、「友だちの気持ちを大切にしてください。」と話していますか。（保護者）

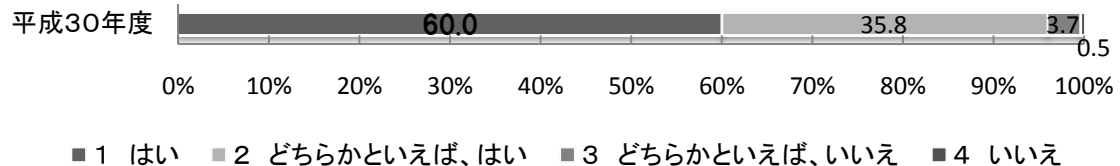


2 子ども同士のよいところに気づき、気持ちをつなげるような働きかけをしていますか。（教職員）

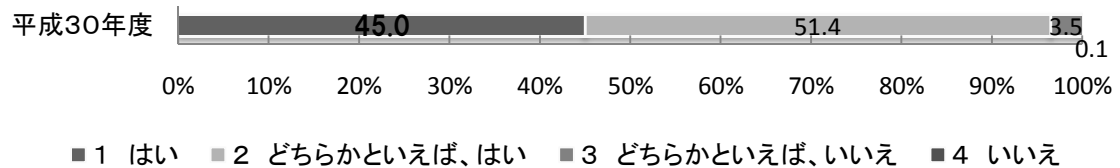


友だちのよいところがわかり、友だちの気持ちを大切にしようとしていることがわかる。保護者、教職員も「友だちを大切にすること」について、児童生徒に働きかけている。

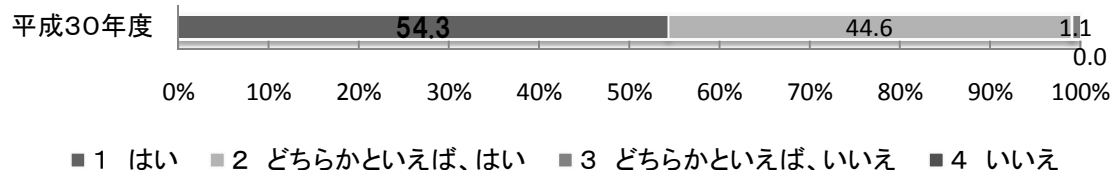
3 他の人の考えや立場を大切にしていますか。（児童生徒）



3 お子さんの話をよく聞いて、気持ちを理解しようとしていますか。（保護者）

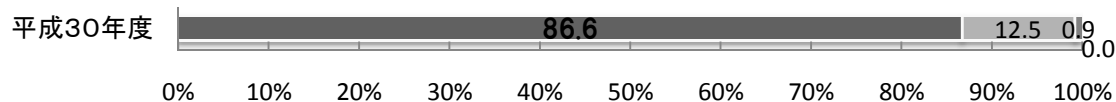


3 子どもたちの話をよく聞いて、気持ちを理解しようとしていますか。（教職員）



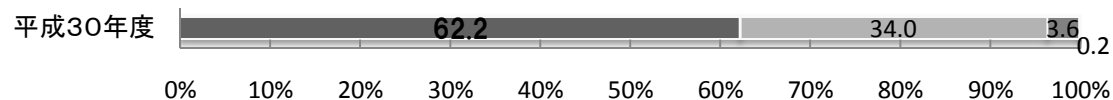
人の考えや立場を大切にすることは、人の考えをよく聞き、その気持ちを理解しようとするところからはじまる。児童生徒も他の人の考えや立場を大切にしようとしていることがわかる。

4 考えや感じ方には、人それぞれ違いがあってよいと思いますか。（児童生徒）



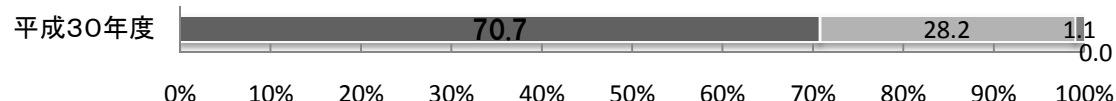
■ 1 はい ■ 2 どちらかといえば、はい ■ 3 どちらかといえば、いいえ ■ 4 いいえ

4 人にはいろいろな考えや感じ方があることをお子さんに話をしていますか。（保護者）



■ 1 はい ■ 2 どちらかといえば、はい ■ 3 どちらかといえば、いいえ ■ 4 いいえ

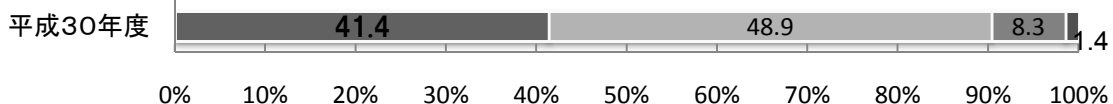
4 人にはいろいろな考えや感じ方があることを指導していますか。（教職員）



■ 1 はい ■ 2 どちらかといえば、はい ■ 3 どちらかといえば、いいえ ■ 4 いいえ

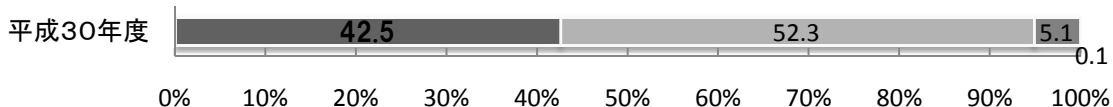
考えや感じ方には、人それぞれ違いがあり、そのよさについてもよく理解している。

5 自分の考えや立場は大切にされていますか。（児童生徒）



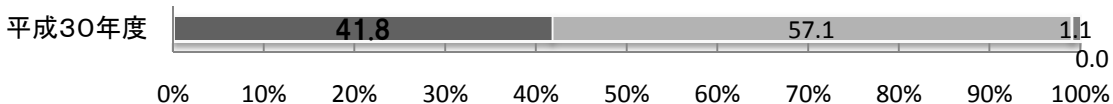
■ 1 はい ■ 2 どちらかといえば、はい ■ 3 どちらかといえば、いいえ ■ 4 いいえ

5 家庭では、お子さんの考えや立場を大切にしていますか。（保護者）



■ 1 はい ■ 2 どちらかといえば、はい ■ 3 どちらかといえば、いいえ ■ 4 いいえ

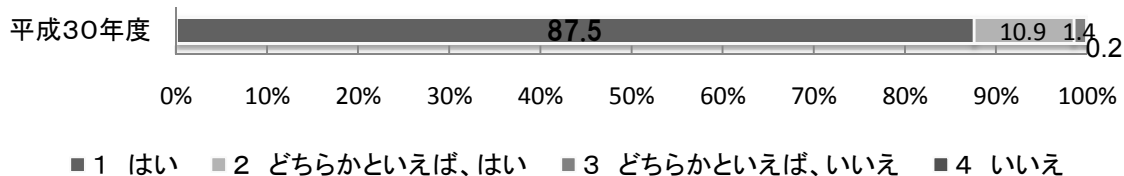
5 子どもたちの考えを大切にして、学級経営に生かしていますか。（教職員）



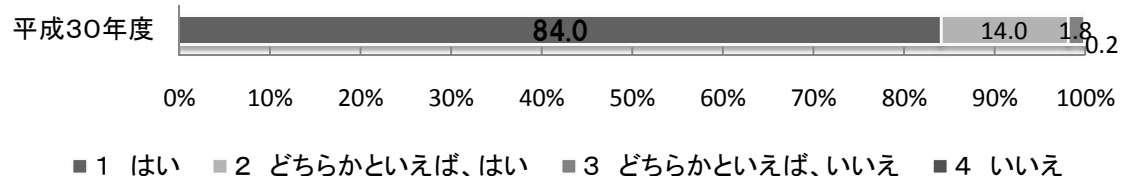
■ 1 はい ■ 2 どちらかといえば、はい ■ 3 どちらかといえば、いいえ ■ 4 いいえ

保護者、教職員ともに児童生徒を大切にしていると回答し、ほとんどの児童生徒が、自分の考えや立場は大切にされていると感じている。

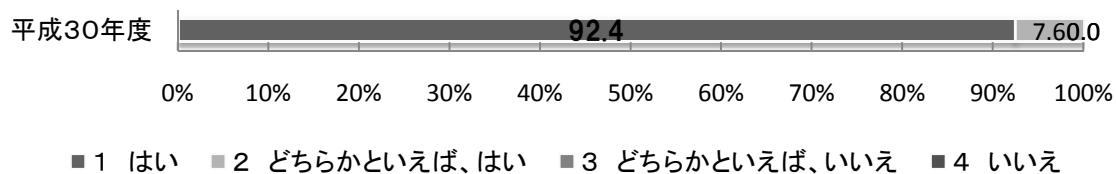
6 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。（児童生徒）



6 いじめは、どんな理由があってもしてはいけないことであることをお子さんに話をしていますか。（保護者）

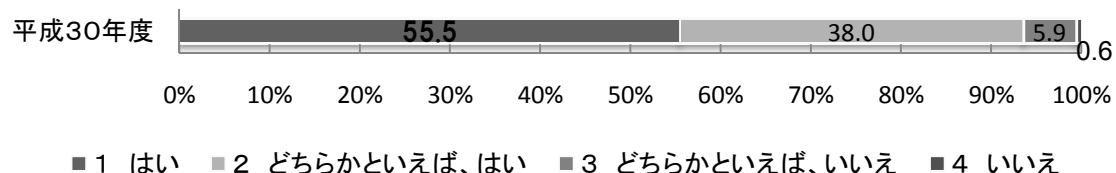


6 いじめは、どんな理由があっても決して許されないという指導を心掛けていますか。（教職員）

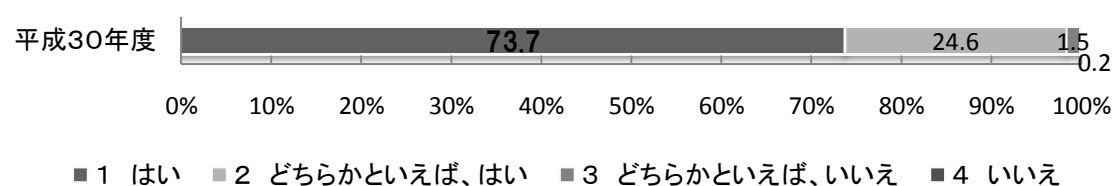


「いじめは、どんな理由があってもしてはいけない」と考える割合がほとんどであり、保護者、教職員も児童生徒に対し、話をしたり指導を行ったりしている。

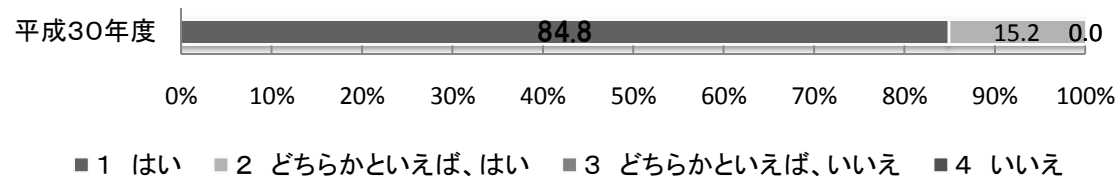
7 人が困っている時は、進んで助けていますか。（児童生徒）



7 他の人が困っている時、お互いに助け合うことが大切であることをお子さんに話していますか。（保護者）

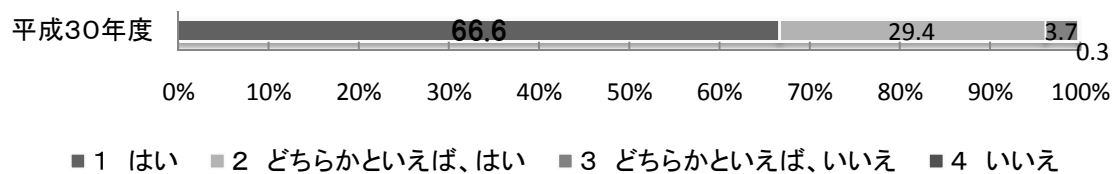


7 他の人が困っている時、お互いに助け合うことが大切であることを指導していますか。（教職員）

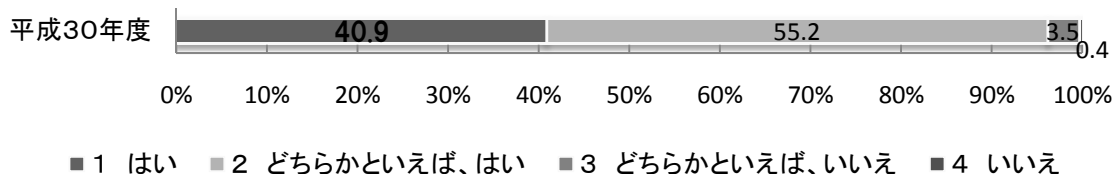


「困っている人がいる時は助ける」という考えがほぼ定着している。

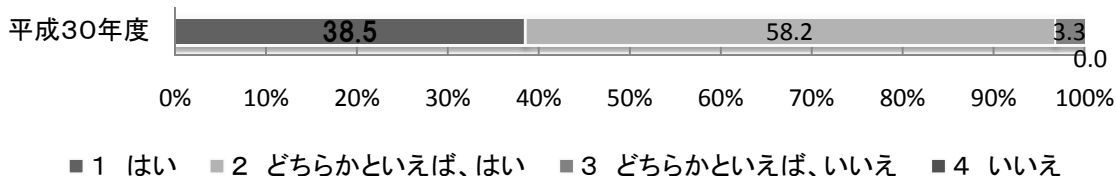
8 友だちのよいところに学ぶところがありますか。（児童生徒）



8 学校は、学び合う学級作りをしていると思いますか。（保護者）

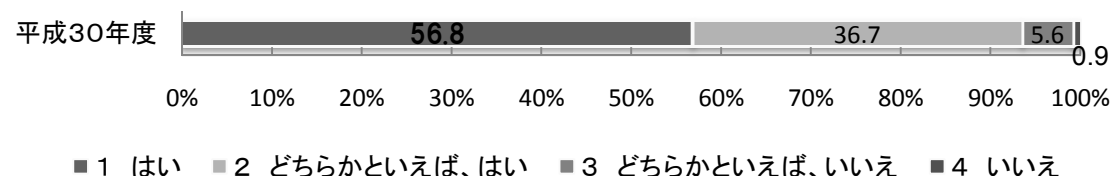


8 学び合う学級づくりに努めていますか。（教職員）

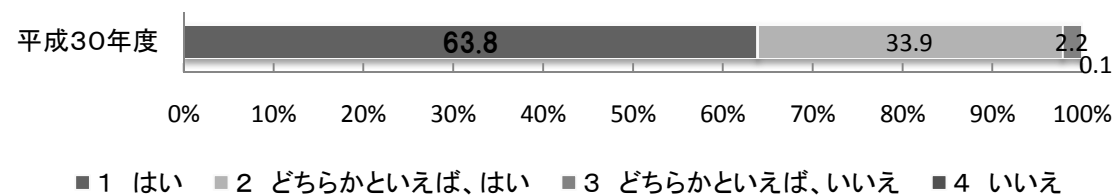


「学び合う学級づくり」は互いのよさを認め合うことにつながることから、さらに推進する必要がある。

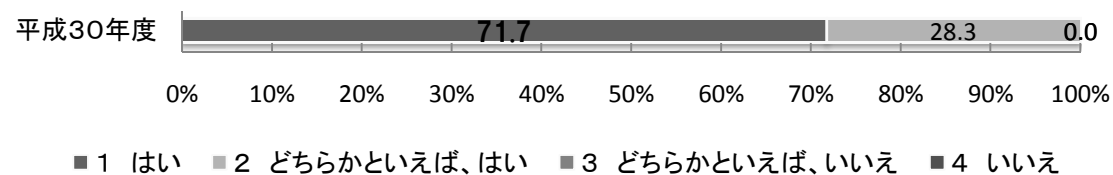
9 まわりの人（友だち、家族、学校の先生）は、あなたが、がんばったことを認めてくれますか。（児童生徒）



9 お子さんのがんばりを認めていますか。（保護者）

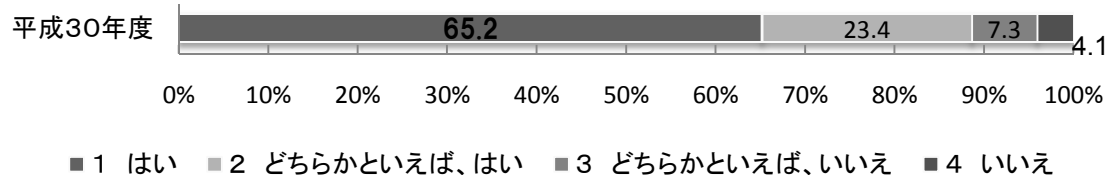


9 子どもたちのがんばりを認めていますか。（教職員）

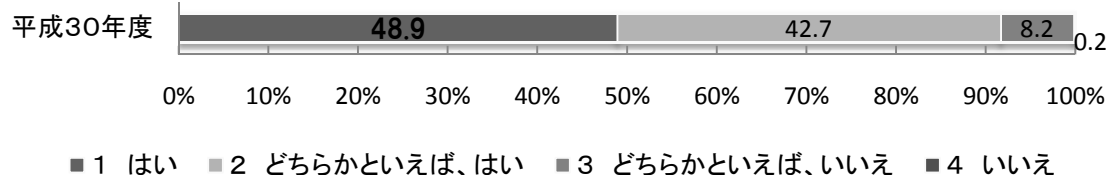


児童生徒のがんばりについては、保護者、教職員ともに、多くの人が認めている。

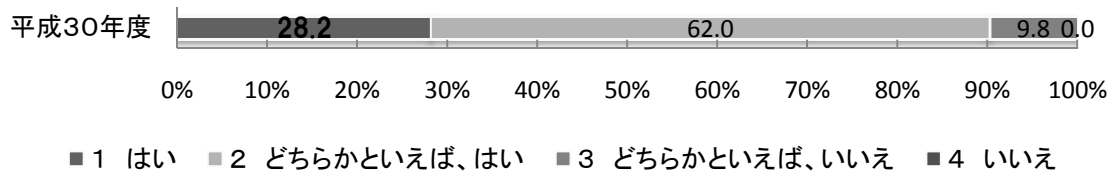
10 将来の夢や目標をもっていますか。（児童生徒）



10 お子さんの将来の夢や目標の実現に向けて、前向きに話すようにしていますか。（保護者）



10 将来の夢や目標の実現に向けて、具体的な話をしていますか。（教職員）



児童生徒が将来の夢や目標をもつことができるよう、保護者、教職員ともに、これまで以上に具体的な働きかけをしていきたい。

